

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	こまがね健康ステーション スマホアプリの開発と野菜を増やそう！イベントの開催
事業主体 (連絡先)	駒ヶ根市 地域保健課 83-2111 (内 337)
事業区分	保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,200,770 円 (うち支援金：842,000 円)

事業内容

- 1) 活動量計データアップ用スマートフォンアプリ (Android 用) を開発する。
- 2) 増やそう野菜！腸内環境を良くする食・生活習慣パンフレット・レシピを作成する。
作成したパンフレットは、スマホアプリ紹介チラシと合わせて活動量計登録者に郵送で案内を行う。
- 3) 「ウォーキング」と「腸にうれしいメニュー」が食べられる Action・Eat 啓発イベントを開催する。



↑ スマホアプリ ↓ イベント



【目標・ねらい】

- ①活動量計登録者の増加
- ②6ヶ月以上の運動継続者の増加
- ③腸内環境改善に対する市民の関心度アップ

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

<令和2年2月末>

- ①活動量計登録者 (購入者)
1,574→1,643 人 (男性 621 人・女性 1,022 人)
- ②6ヶ月以上の運動継続者 (スタンプカード提出者)
424 人→828 人
- ③イベント参加者 (台風の影響で延期・規模縮小)
60 人

※自己評価【B】

【理由】

- ①は当初目標 (1,650 人) を下回った。
- ②は当初目標 (500 人) を上回った。
- ③は当初目標 (100 人) を下回った。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回、スマホアプリを開発したことで、活動量計データをアップする方法 (選択肢) が増え、利用者の利便性向上や登録者の新規獲得につなげる土台ができた。

今後は、この3年間で作り上げてきた Action→Check→Eat の取り組みを、より多くの市民に体験してもらう機会を設けたいと考えている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある